CELLSTAR®

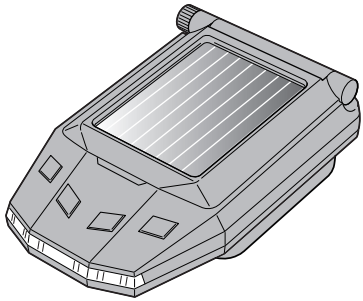
角度可変ソーラーレーダー探知機

ALPHA-F5V

取扱説明書

初めてご使用になる場合は、付属のDCコードを使用して累積で約5時間以上充電をしながらご使用ください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。



この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

Copyright © 2012 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.
Cellstar は、セルスター工業株式会社の登録商標です。
その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ＊ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ **お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。**

この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。

この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。

この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠危険

本機は DC12V/24V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。

走行中に本機の操作をしないでください。
＊ 交通事故の原因となります。

万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
＊ そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。

医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
＊ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
火災や感電、故障の原因となります。

煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
＊ 発火して火災の原因となります。

⚠警告

運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能 (ブレーキ、ハンドルなど) の妨げにならない場所に取り付けてください。
＊ 誤った取り付けは交通事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
＊ 万一エアバッグが作動したとき、本機が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
＊ 感電やショートによる発火の原因となります。

本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
＊ 発熱、火災、ケガの原因となります。

ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
＊ 感電や故障の原因になります。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取り外してください。
＊ 性能の劣化、本機の変形をまねく原因となります。

お取り付けになる車両のフロントガラスなどが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにレーダーやカーロケーターの受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は、車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。

本機はドップラー効果を利用したレーダー式の速度取締りにのみ有効です。
＊ 赤外線や光電管、ループコイル式などの速度取締機には反応しません。

一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。

本機を取り付けている、いないの状態にかかわらず、速度違反などに関して、当社では一切の責任を負いかねます。

使用上の注意

■取り付けについて

- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにレーダー、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- 本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。本機をフロントガラスに取り付けないでください。
- 本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合、受信できなくなる場合があります。また、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- 一部の車種において付属のシガーライター用DCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、シガーソケットが装備されていない車の場合には、オプションの電源直結配線用DCコード（RO-103）を使用してください。
- 直結配線用DCコードの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになられた販売店などでの取り付けをお薦めします。

■各種無線の受信について

- 受信内容を第三者に漏洩する事は電波法により禁じられています。
- 各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。
- レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を多く受信する場合があります。
- 新救急無線は、主に東京都内で使用されている救急無線です。

■レーダー受信について

- 設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- 取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。

■カーロケーターシステムについて

- カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■オートパワー機能について

- お車を駐車する周囲に、工事現場や幹線道路がある場合など、周囲の振動や騒音を検知し、オートパワー機能で電源が切れない場合があります。使用しない場合には、電源スイッチをOFFにしてください。
- レーダー警告中または力一ロケーターなどの受信中は、その音による振動を検知し、電源が切れない場合があります。

■ソーラー充電について

- ソーラーパネルでの充電は、あくまで補助的な充電となります。内蔵バッテリーへの充電は付属のDCコードを使用してください。

■内蔵バッテリーについて

- 内蔵バッテリーを分解したり改造したりしないでください。
- 内蔵バッテリーの液体などが目の中に入ったときは、こすらずきれいな水で洗ったあと、直ちに専門医にご相談ください。
- 内蔵バッテリーを火の中に投下したり、火のそばや高温（80℃以上）な場所で使用したり、放置しないでください。
- 内蔵バッテリーを水や海水などに浸けたり、濡らしたり、濡れた手で触らないでください。
- 内蔵バッテリーが液漏れしたり、異臭がした場合、直ちに火気より遠ざけてください。
- コードレスで使用する場合、警告・無線受信の頻度、動作設定内容などによっては内蔵バッテリーが著しく消耗する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 長時間ご使用にならない場合、必ず電源スイッチをOFFにしてください。
- 内蔵バッテリーが著しく消耗する場合は、DCコードの使用をお勧めします。
- 冬期や悪天候が続く日はソーラーパネルの性質上、充電がしにくくなる場合があります。
- 内蔵バッテリーには寿命があります。充電が十分にできなくなってきたら新しいものと交換してください。（使用状況によりますが目安は約3年です。）
- 内蔵バッテリーの交換については、弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。

■その他の注意について

- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- 本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても当社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- 本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出し過ぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

本機の特徴

■国内自社生産だからできる安心の品質
開発・設計・生産から品質管理まで全て自社内でおこなっています。

三重工場

三重工場(物流)

拓殖工場

■角度可変ソーラーパネル
ダッシュボードへの取り付けに加え、サンバイザーへの取り付けも可能です。

■充実の無線機能 14バンド受信
●無線識別機能
14バンド無線を緊急レベルに合わせ、3グループに識別し警告します。オフも可。

＜グループ1＞
・カーロケーター ・350.1MHz
＜グループ2＞
・警察デジタル無線 ・署活系無線 ・取締特小無線
・警察活動無線 ・警察電話 ・ヘリテレ無線
＜グループ3＞
・レッカー無線 ・消防無線 ・消防ヘリテレ無線
・新救急無線 ・警備無線 ・JH無線

■レーダー波受信
新Hシステムをはじめとするレーダー式取締りに対応した信頼の超高感度ダブルスーパーヘテロダイン方式でレーダー波（Xバンド/Kバンド）を受信し、警告します。

・レーダー波受信感度3段階切替
レーダー波の受信感度「エクストラ/ウルトラ/スーパー」の3段階で切り替えできます。
・ステルスアラーム
ステルス型速度取締りを識別し、ステルスアラームで警告します。
・自動距離判定回路内蔵
レーダー波の強さに応じてランプと警告ブザー音が5段階で警告します。

その他の機能

■ダブルウォーニングシステム
警告ブザー音とWARNINGランプで警告します。

■M.S.C.機能
振動センサーの感度を使用状況に合わせて3段階に調整できます。

■L.S.C.機能
振動センサーを利用して、お車が信号停止時や渋滞など振動が少ない時に自動的に警告ブザー音をキャンセルします。

■オートパワー機能
振動センサーを利用して、お車が駐車中や停止時など振動を検知していない状態が2分間以上
続くと自動的に電源を切ります。エンジン始動などで再度振動を検知すると自動的に電源が入ります。

■オートトーンダウン機能
レーダー警告が始まってから約30秒後（ステルスアラームは約10秒後）に、自動的に警告音量を抑えます。

■アラートディマー機能
オートトーンダウン機能と連動して各種ランプの点灯を暗くします。
オートディマー機能が働いている場合は、機能しません。

■オートディマー機能
夜間などのソーラーパネルに当たる太陽光が少ない場合は、自動的に各種ランプの点灯を暗くします。

■ミュート機能
レーダー波警告中に警告ブザー音をミュート（消音）することができます。

■内蔵バッテリーチェック機能
内蔵バッテリーの残量をBATTERYランプで確認することができます。また､内蔵バッテリーが消耗してローバッテリーとなった場合、BATTERYランプが赤色点滅でお知らせします。

■連続使用、最大60時間（無線機能オフ時）
内蔵バッテリーの最大使用時間は、約60時間です。
連続使用時間は、使用条件により異なります。

■DCコード接続状態表示機能
DCコードが接続され電源が供給されると各種ランプが点滅から点灯に変わります。

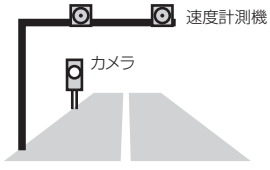
速度違反の取締り方法

本機で対応している取締り

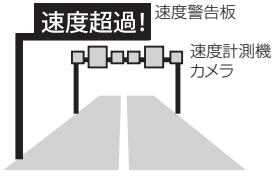
■レーダーを使用する方式 ＜固定式（無人取締り）＞

レーダーにはレーダーと呼ばれる周波数の高い電波が使用されます。電波は周波数が高くなるほど直進性が増して指向性が強くなります。このような、電波は動く物体に反射すると、その周波数を変化させるという特性があり、それをドップラー効果と呼びます。このドップラー効果を利用して走行速度を測定します。

オービス（レーダー式）



新Hシステム



新Hシステムは、方式の異なったレーダーを使用しているため、レーダー警告動作が短くなることがあります。このシステムでは事前に「速度超過」などと速度警告板に表示されます。その警告を無視した違反車両をカメラでデジタル撮影します。

■レーダーを使用する方式 ＜移動式（有人取締り）＞

レーダーを走行車両に当て、走行速度を計測し、その車両が速度違反の場合には、車両を停止させ検挙します。

ステルス型の場合は、レーダーの放射時間が短いため、従来型レーダー探知機では瞬間的に「ピッ」としかブザーが鳴りません。しかし、ステルス対応型の探知機では専用のステルスアラームを使用し、ステルス型取締りに対してお知らせします。

レーダー型、ステルス型

ワンボックス車などに速度取締機を積載し、路肩などに駐車して取締りをおこないます。

車載型

✓ CHECK

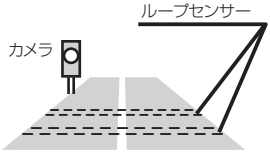
光電管などによる計測センサーを使用している場合、レーダーを使用しないため、事前にお知らせすることができません。

本機で対応していない取締り

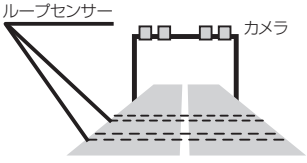
■計測センサーを使用する方式 ＜固定式（無人取締り）＞

車が一定区間通過する時間を測定し、その車の走行速度を算出します。使用されるセンサーにはループセンサーなどがあります。

ループコイル式



LHシステム



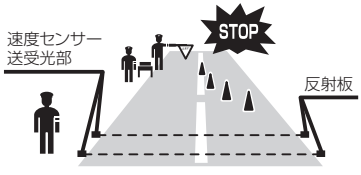
■計測センサーを使用する方式＜移動式（有人取締り）＞

車が一定区間通過する時間を測定し、その車の走行速度を算出します。使用されるセンサーには光電管式、赤外線式などがあります。

CHECK

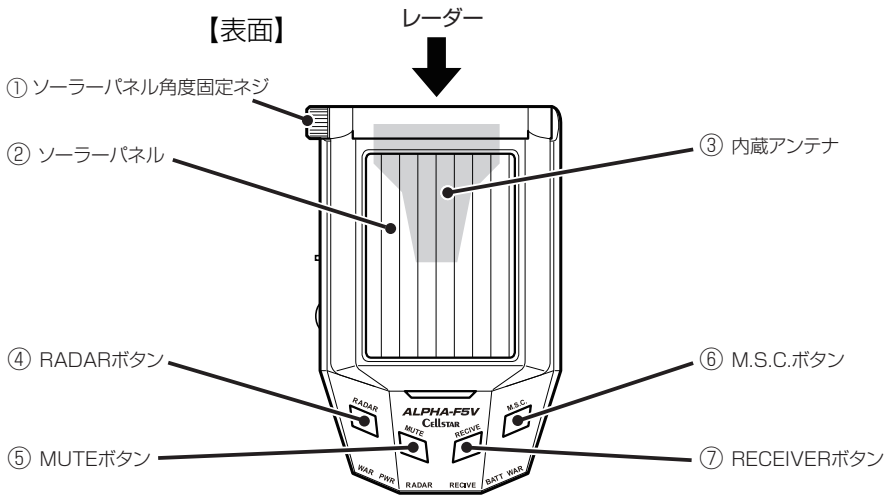
有人取締りで、計測センサーを使用している場合、レーダー波を使用しないため、事前にお知らせすることができません。

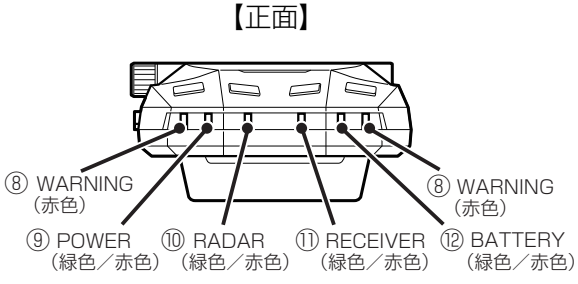
光電管式、赤外線式

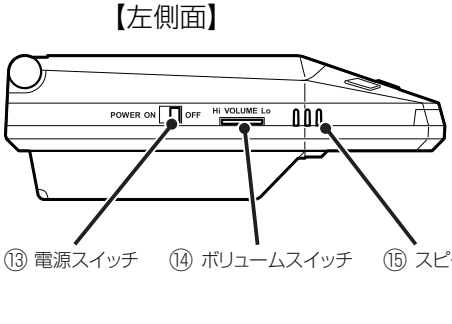


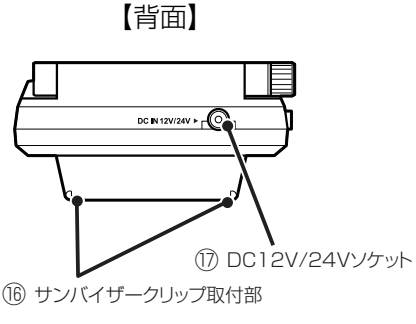
各部の名称と機能

本体


【表面】
レーダー
① ソーラーパネル角度固定ネジ
② ソーラーパネル
③ 内蔵アンテナ
④ RADARボタン
⑤ MUTEボタン
⑥ M.S.C.ボタン
⑦ RECEIVERボタン
RADAR
ALPHA-FSV
Cellstar
MUTE
RECEIVE
M.S.C.
WAR PWR
RADAR
RECEIVE
BATT WAR


【正面】
⑧ WARNING（赤色）
⑧ WARNING（赤色）
⑨ POWER（緑色／赤色）
⑩ RADAR（緑色／赤色）
⑪ RECEIVER（緑色／赤色）
⑫ BATTERY（緑色／赤色）


【左側面】
POWER ON
OFF
Hi VOLUME Lo
⑬ 電源スイッチ
⑭ ボリュームスイッチ
⑮ スピーカー


【背面】
DC IN 12V/24V
⑰ DC12V/24Vソケット
⑯ サンバイザークリップ取付部

① **ソーラーパネル角度固定ネジ**
ソーラーパネルの開閉角度を調整します。

② **ソーラーパネル**
太陽光が当たることで発電します。

③ **内蔵アンテナ**

④ **RADARボタン**
レーダーの受信感度（3段階）を切り替えます。

⑤ **MUTEボタン（ミュート）**
無線やレーダー警告中の警告ブザー音のオフや音の変更、内蔵バッテリーの残量チェックをおこないます。

⑥ **M.S.C.ボタン**
振動センサーの感度（3 段階）を切り替えます。

⑦ **RECEIVERボタン**
無線受信のオン / オフおよび受信設定を切り替えます。

⑧ **WARNINGランプ**
レーダーを受信すると警告ブザー音とともに点滅してお知らせします。

⑨ **POWERランプ**
M.S.C. の設定を表示し、電源 ON のときに点滅します。
＊ DCコード接続時は、点灯となります。

⑩ **RADARランプ**
レーダーの受信感度を表示し、電源 ON のときに点滅します。
＊ DCコード接続時は、点灯となります。

⑪ **RECEIVERランプ**
無線の受信や設定状態を表示し、電源 ON のときに点滅します。
＊ DCコード接続時は、点灯（受信時は早い点滅）となります。

⑫ **BATTERYランプ**
MUTE ボタンを押している間、内蔵バッテリーの充電状態を表示します。
＊ DCコード未使用時、レーダーや無線などの受信がない状態のとき。

⑬ **電源スイッチ**
電源の ON/OFF をします。

⑭ **ボリュームスイッチ**
音量を調節します。

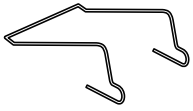
⑮ **スピーカー**
警告ブザー音などの音が出ます。

⑯ **サンバイザークリップ取付部**

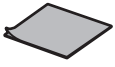
⑰ **DC12V/24Vソケット**
DC コードを接続し、DC12V/24V を本機に入力します。

付属品

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。
＊その他注意書きが同梱している場合があります。



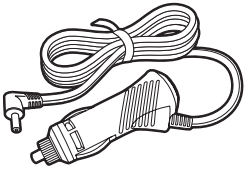
□ サンバイザークリップ



□ サンバイザー保護シール

□本体取付用固定テープ
（ダッシュボード取付用）

□ 取扱説明書（本書）

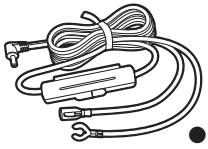


□ シガーライター用DCコード
＊ シガーライタープラグ内のヒューズ（1A）が切れた場合は、先端キャップを取り外して交換してください。

オプション品

別途お買い求めください。

●RO-102
電源スイッチ付DCコード
（カールタイプ）



●RO-103
直結配線用DCコード

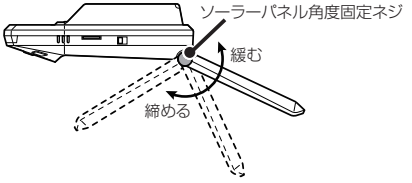
●RO-100
内蔵バッテリー充電用AC/DCアダプター

詳しくは、当社ホームページをご覧ください。
http://www.cellstar.co.jp/

取り付け方法

ソーラーパネルの開閉方法

1 ソーラーパネル角度固定ネジを緩める。
ソーラーパネル角度固定ネジは、左に回すと緩み、右に回すと締まります。



2 ソーラーパネルの角度を決め、ソーラーパネル固定ネジを締め固定する。

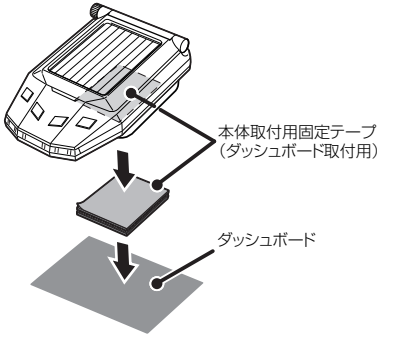
⚠注意

無理な力を加えたり、角度固定ネジを締めたまま、ソーラーパネルの開閉をおこなうと、本機を破損する恐れがあります。

ダッシュボードへの取り付け方法

1 本体取付用固定テープ（ダッシュボード取付用）を貼り付ける。

2 ダッシュボードに本機を取り付ける。

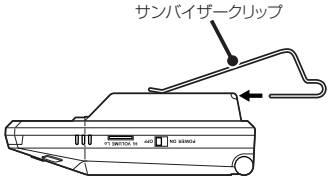


⚠注意

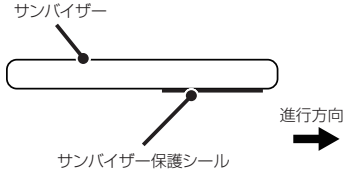
本機をフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。

サンバイザーへの取り付け方法

1 本機のサンバイザークリップ取付部にサンバイザークリップを取り付ける。

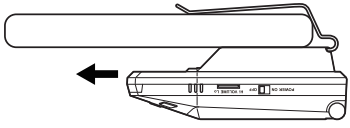


2 サンバイザーと本機を接触する部分にサンバイザー保護シールを貼り付ける。



3 本機を矢印の方向に差し込み、サンバイザーに取り付ける。

＊ 落下しないようにしっかり固定してください。



✓ CHECK

- お取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにレーダー、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- 本機の受信部（アンテナ）の前に金属などの障害となるものを置かないでください。レーダーを受信できなくなります。

⚠警告

本機を運転や視界の妨げになる場所、またはエアバッグの作動する近くには取り付けないでください。

- 運転や視界の妨げによる交通事故の原因となります。
- 事故発生時にエアバッグが正常に作動しない恐れがあります。または作動したエアバッグにより負傷の原因となります。

充電方法

初めてご使用になる場合は、必ず付属のシガーライター用DCコードを使用して累積で約5時間以上充電をおこなってください。

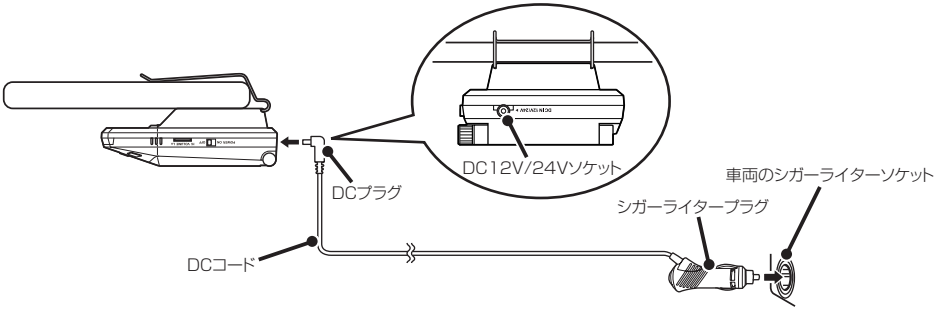
DCコードからの充電方法

初めてご使用になる場合、またはバッテリーの電圧が低下した場合（警告ブザー音／ BATTERYランプ赤色の点滅時）は、付属のシガーライター用DCコードで充電をおこなってください。
DCコードは車内などのすぐに取り出せる場所に保管してください。

1 DCコードのプラグを車両のシガーライターソケットに接続する。
DCコードを接続し電源が供給されるとPOWERランプ、RADARランプ、RECEIVERランプが点滅から点灯に変わります。

＊ DCコードからの充電時間の目安は累積で約5時間です。

＊ DCコードでの充電は、本機の電源がOFFの場合でも充電できます。ただしお車のエンジンがかかっている場合に限ります。（一部車種除く）



⚠注意

- DCコードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- シガーライター用DCコードをシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

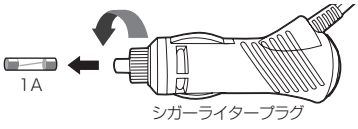
✓ CHECK

●別売オプション「RO-100」

別売の充電用 AC/DC アダプター「RO-100」を使用すると、家庭用コンセントを使用して充電することができます。

ヒューズが切れた場合

ヒューズ（1A）を交換します。



✓ CHECK

エンジンをかけても本機への充電ができない場合、以下の点を点検してください。

- DCコードの接続状態。
- 車、またはDCコード内のヒューズ。
- 本機の電源スイッチ
- シガーライターソケットとDCコードプラグの形状確認。

＊一部の車種において、付属のシガーライター用 DC コードが、シガーライターソケットの形状と合わない場合があります。
その場合は市販の DC ソケットなどを利用してご使用ください。

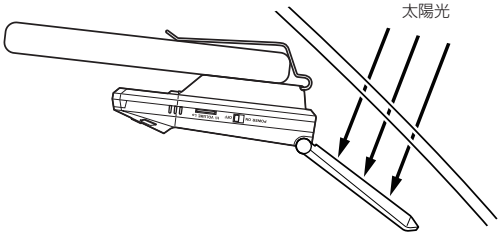
ソーラーパネルでの充電方法

ソーラーパネルに太陽光が直接当たるように取り付け角度を調整してください。

＊ ソーラーパネルでの充電は、本機の電源がOFFの場合でも充電がおこなわれます。

＊ 晴天時は約10時間で満充電になります。（50%放電状態より）

＊ 連続使用時間は、使用条件により異なりますがバッテリーの最大使用時間は、約60時間（無線機能オフ時）です。



✓ CHECK

夜間、雨天、曇り、降雪時などの太陽光が弱い日は、ソーラーパネルでの充電がおこなわれません。特に冬季の降雪地域や悪天候が続く場合は、付属の DC コードを使用してください。またフロントガラスに着色、特殊加工してある車種の場合、ソーラー充電効率が低下して内蔵バッテリーの消耗が早くなります。

充電確認

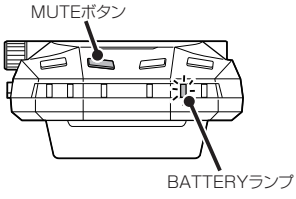
バッテリーチェック機能

内蔵バッテリーの残量をMUTEボタンを押して確認することができます。（DCコード未使用時で、レーダーや無線の受信がない状態のとき）

• MUTEボタンを押している間、内蔵バッテリーの残量をBATTERYランプの表示でお知らせします。

バッテリー残量	BATTERY ランプの色	点灯／点滅	警告ブザー音
満充電	緑	点灯	ピッ
1 ／ 2	緑／赤		
要充電	赤		
ローバッテリー（充電警告）	赤	点滅（3 秒間隔）	ブブ

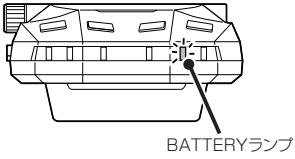
＊ 内蔵バッテリーがローバッテリー（充電警告）状態になると約3秒毎に警告ブザー音（ブブ）とBATTERYランプの赤色点滅状態でお知らせします。



ローバッテリーアラーム

内蔵バッテリーが消耗してローバッテリー（充電警告）となった場合、BATTERYランプが赤色に点滅してお知らせします。（DCコード未使用時で、レーダーや無線の受信がない状態のとき）

＊ 内蔵バッテリーがローバッテリー（充電警告）状態になると約3秒毎に警告ブザー音（ブブ）とBATTERYランプの赤色点滅状態でお知らせします。



✓ CHECK

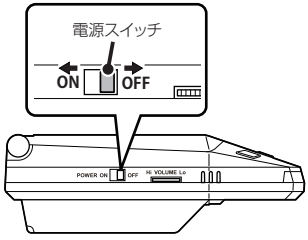
- ローバッテリー（充電警告）状態になるとレーダー受信を停止し、その後自動的に電源をOFFにします。（オートパワー機能）
- バッテリーがローバッテリー（充電警告）状態（警告ブザー音／ BATTERYランプ赤色の点滅時）になった場合は、すぐに付属のDCコードで充電をおこなってください。
- バッテリーの充電切れを防止するためにも定期的にDCコードを使用した充電をお勧めします。
- 内蔵バッテリーには寿命があります。（約3年）

電源を入れる

1 本機の電源スイッチを「ON」にする。

電源が入ると起動音が鳴り、各種ランプが点灯したあとレーダー受信待受け状態になります。

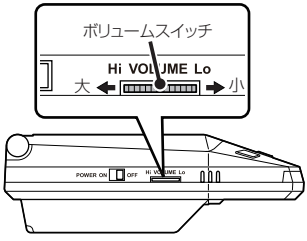
＊ DCコード使用時は、レーダー受信待受け状態のランプは点灯します。



音量調節

1 MUTEボタンを押し、警告ブザー音のデモを鳴らす。
(レーダーや無線の受信がない状態のとき)

2 ボリュームスイッチを回して、音量を調節する。



レーダー波受信感度3段階切替

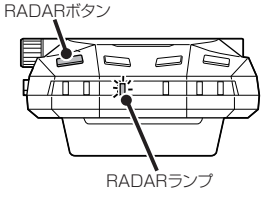
設定方法

RADARボタンを押すごとに受信感度の切り替えがおこなえます。

・受信感度の切り替え状態は、RADARランプの色と警告ブザー音でお知らせします。

受信感度		RADAR＊ ランプの色	警告ブザー音
高感度	エクストラ	赤	プピ
↑	ウルトラ	緑／赤	ピプ
低感度	スーパー	緑	プッ

＊ DCコード未使用時のランプは点滅し、使用時は点灯となります。



レーダー警告

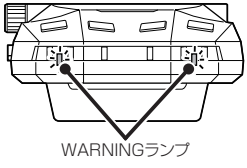
受信したレーダーの受信レベル（5段階）に応じて警告ブザー音とWARNINGランプの点滅表示でお知らせします。

受信レベル		WARNING ランプの色	警告ブザー音
弱	レベル 1	赤	ピ ッ ‥‥‥‥ ピ ッ ‥‥‥
↓	レベル 2	赤	ピ ッ ‥‥‥ ピ ッ ‥‥‥ ピ ッ
	レベル 3	赤	ピッ‥‥ピッ‥‥ピッ‥‥ピッ
	レベル 4	赤	ピッ・ピッ・ピッ・ピッ・ピッ
強	レベル 5	赤	ピピピピピピピピピピ

受信レベル	WARNING ランプの色	警告ブザー音
ステルス型	赤	ピロピロピロピロピロピロ

＊ 瞬時の強いレーダーをステルス波と識別してお知らせします。

＊ ステルスアラーム受信後1分以内の再受信は、通常の警告ブザー音となります。



✓ CHECK

・ステルス型速度取締機で取締りがおこなわれている場合、レーダーが一瞬しか発射されないという性質上、事前にレーダー警告をおこなうことができない場合があります。ステルスアラームが鳴った場合、すでに速度測定されている場合がありますのでご注意ください

レシーバーの設定と警告

設定項目と警告動作

設定項目	警告内容	RECEIVER ＊ ランプの色	警告ブザー音（受信時）
A	350.1MHz、カーロケーター	赤	ピピッ（繰り返し）
B	警察デジタル無線、取締特小無線、ヘリテレ無線、 ※ 署活系無線、※ 警察活動無線、※ 警察電話無線	緑／赤	ピピピッ（繰り返し）
C	※ レッカー無線、※ 消防無線、※ 消防ヘリテレ無線、 ※ 救急無線、※ 警備無線、※ JH 無線	緑	ピピピピッ（繰り返し）
D	オフ	消灯	なし

※ DC12V/24V入力時に受信できる項目です。

＊ DCコード未使用時のランプは点滅し、使用時は点灯となります。

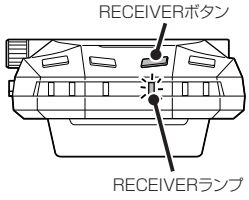
設定方法

RECEIVERボタンを押すごとに、受信設定の切り替え、および設定をオフできます。

• 設定の切り替え状態は、RECEIVERランプの色と警告ブザー音でお知らせします。

設定項目	RECEIVER ＊ ランプの色	警告ブザー音
A	赤	ピピッ
A+B	緑／赤	ピピピッ
A+B+C	緑	ピピピピッ
D	消灯	ピッピッピッ

＊ DCコード未使用時のランプは点滅し、使用時は点灯となります。



✓ CHECK

350.1MHz、カーロケーター以外の警告制御

最初の受信後30秒間ミュート（消音）をおこないます。ミュート（消音）状態の間はRECEIVERランプの表示は通常通りおこなわれます。この間に再度受信した場合は、その受信から30秒間をミュート（消音）状態とします。

＊ 30秒以上受信がない場合、ミュート（消音）機能は解除されます。

カーロケーター受信警告

条件		受信時の RECEIVER ランプ	警告ブザー音（受信時）
1 回目	受信レベル（小）	赤	ピピッ・ピピッ（繰り返し）
2 回目	接近	赤（フラッシュ点滅）	ピピッピピッ（早い繰り返し）
	離反	赤（遅い点滅）	ピピッ…ピピッ（遅い繰り返し）

＊ 1回目の受信から30秒以内に受信した場合に、2回目の受信（接近、離反）をおこないます。

✓ CHECK

カーロケーター無線

30秒以内の再受信は、3回目まで接近、離反判定をおこないますが、3回目受信以降は30秒間ミュート（消音）となりRECEIVERランプの表示は通常通りおこなわれます。この間に再度受信した場合は、その受信から30秒間をミュート（消音）状態とします。

＊ 30秒以上受信がない場合、ミュート（消音）機能は解除されます。

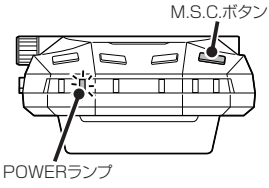
M.S.C.機能

設定方法

M.S.C.ボタンを押すごとに振動センサー感度を切り替えます。
• 感度の切り替え状態は、POWERランプの色と警告ブザー音でお知らせします。

振動センサーの感度		POWER＊ランプの色	警告ブザー音	設定の目安
高感度	Hi	赤	プピ	振動の少ない車
	Mid	緑／赤	ピプ	標準設定
低感度	Lo	緑	ブッ	振動の多い車

＊ DCコード未使用時のランプは点滅し、使用時は点灯となります。



L.S.C.機能

L.S.C.機能のオン/オフ

振動センサーを利用して、お車が信号停止時や渋滞など振動が少ないときに自動的に警告ブザー音をキャンセルします。

1 M.S.C.ボタンを長押しする。
約3秒後、警告ブザー音とPOWERランプで設定をお知らせします。

設定	POWER＊ランプ	警告ブザー音
オン	点灯	ピッピー
オフ	点灯	プー

＊ 警告ブザー音に連動して振動センサーの感度の設定色で点灯します。

オートパワー機能

振動センサーを利用して、お車が停車中など振動を検知していない状態が2分以上続くと、自動的に電源をOFFにします。再度、エンジン始動や走行時などの振動を検知すると、自動的に電源をONにします。

✓ CHECK

• レーダー警告中または無線などの受信中は、その音による振動を検知し電源がOFFにならない場合があります。
• オートパワー機能は、M.S.C.の感度設定に依存されます。
• DCコード使用時は、オートパワー機能は無効となります。

オートトーンダウン機能

レーダー警告開始から約30秒後（ステルスの場合は約10秒後）に自動的に警告ブザー音の音量を抑えます。また、オートトーンダウンしたレーダー警告終了後約1分以内の再警告の場合は、初めから警告ブザー音の音量を抑えます。
＊ オートトーンダウンと連動して、各種ランプの光量をダウンします。（アラートディマー機能）

オートディマー／アラートディマー機能

オートディマー

各種ランプの光量を自動的に2段階（昼：明るく／夜：暗く）に切り替えます。

アラートディマー

オートトーンダウンと連動して、各種ランプの光量をダウンします。
＊ オートディマーで光量ダウンしている場合は、機能しません

ミュート機能

レーダー、無線の受信中にMUTEボタンを押すと、一時的に警告ブザー音を消すことができます。ミュート（消音）中に再度MUTEボタンを押すとミュート（消音）を解除します。
＊ レーダー、無線の受信がなくなったとき、自動的にミュート（消音）を解除します。

✓ CHECK

レーダー受信時の WARNING ランプ、無線受信時の RECEIVER ランプは、ミュート状態に関わらず警告動作をおこないます。

デモンストレーション機能

レーダーや無線の受信がない状態のとき、MUTEボタンを押している間、受信動作のデモンストレーションをおこないます。

デモンストレーション

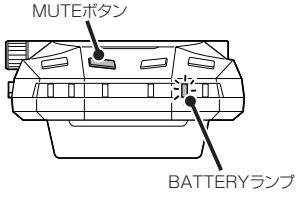
レーダー受信　　：レベル1
警告ブザー音　　：設定音（3種類）
WARNINGランプ：点滅

＊ 警告ブザー音は、3種類に切り替えることができます。
＊ MUTEボタンを押している間、BATTERYランプはバッテリーの残量を表示します。

警告ブザー音の切り替え

レーダーや無線の受信がない状態のとき、MUTEボタンを押すごとに、警告ブザー音を切り替えます。

BATTERY ランプの色	警告ブザー音
赤	ピ
緑／赤	プ
緑	プッ



仕様・定格

レーダー受信部	感度設定	3 段階（エクストラ／ウルトラ／スーパー）
	受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
	受信周波数	X バンド、K バンド
レシーバー部	受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
	受信周波数	UHF 330 ～ 470MHz 帯 VHF 154 ～ 162MHz 帯
本　体	電源電圧	内蔵バッテリー DC 3.6V DC コード 12V/24V
	動作温度範囲	-10℃ ～+65℃
	サイズ	65（W）×103（D）×33.8（H）mm　*突起部除く
	重量	112g

*改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また当社ホームページ「お客様サポート」も併せてご覧ください。（http://www.cellstar.co.jp/）

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	・オートパワー機能が働いていませんか。 ・電源スイッチがONになっていますか。 ・内蔵バッテリーが消耗していませんか。	・オートパワー機能 ・操作方法（電源を入れる） ・充電方法（充電確認）
オートパワー機能で電源のON/OFFができない	・振動を検知していない状態が、継続して2分後に電源がOFFしますか。 ・振動を検知したとき電源がONになりますか。 ・お車に対して、M.S.C.の感度設定は適切ですか。	・オートパワー機能 ・オートパワー機能 ・M.S.C.機能
充電できない	**ソーラーパネルで充電されない場合：** ・バッテリー残量を確認してください。 ・ソーラーパネルに太陽光が当たっていますか。 ・DCコードを接続して充電してください。 **DCコードで充電されない場合：** ・DCコード内のヒューズ（1A）が切れていませんか。 ・内蔵バッテリーの寿命です。	 ・充電方法（充電確認） ・充電方法（ソーラーパネルでの充電方法） ・充電方法（DCコードからの充電方法） ・充電方法（DCコードからの充電方法） ・充電方法（充電確認）
レーダーが反応しない	・電源スイッチがONになっていますか。 ・オートパワー機能が働き、電源がOFFになっていませんか。 ・速度取締機が本機対応の種類でしたか。	・操作方法（電源を入れる） ・オートパワー機能 ・速度違反の取締り方法
何もないのにレーダー警告をおこなう	速度取締機と同じ電波が他の機器でも使用されています。その場合、レーダー警告をおこなう場合があります。これは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。 **同じ電波を利用している機器例：** ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTTの通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部	
無線を受信しない	・受信設定がOFFになっていませんか。 ・カーロケーターシステムは、車両から常に電波を出しているわけではありません。警察関係車両の接近があっても受信できない場合があります。また、カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 ・カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。 ・内蔵バッテリーで動作していませんか。DCコードを入力しないとすべての無線は受信できません。	・レシーバーの設定と警告 ・レシーバーの設定と警告

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）

・修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。

＊ ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。
保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

修理受付票は、以下の方法でも入手できます。

郵送をご希望のお客様

カスタマーサービスまでお問い合わせください。
フリーダイヤル：0120-75-6867
（携帯電話・PHSからは、046-275-6867）

FAX でご希望のお客様

FAXサービスまでお問い合わせください。
FAX：046-275-1171（音声ガイダンス）データ番号051で24時間FAXにてお取り出しできます。

ダウンロードをご希望　のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。
（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）
http://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

1 故障かな？と思ったらを参考に故障かどうかをご確認ください。

2 弊社ホームページ「お客様サポート」ー「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。

3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
http://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

＊ ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。

＊ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。

＊ 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。

＊ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-75-6867（無料）
［受付時間］ 9：00～17：30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）
携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合:046-275-6867

＊ 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

＊ 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

＊ 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

＊ 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。

＊ 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。

＊ 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

① 当社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。

② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

修理受付票

製品名：ALPHA-F5V

ご依頼される前に必ず取扱説明書（本書）をお読みいただき、修理受付票と、保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	
FAX番号：	
日中ご連絡可能な電話番号：　☐ 携帯電話　☐ ご勤務先　☐ その他（　　）	

ご購入日：	お見積り連絡：　☐ 不要　/　☐ 必要（　　）円以上の修理の場合に連絡 ※不要を選択の場合、お見積もりの連絡はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
同梱した付属品：合計（　　）点 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	具体的な症状：　☐ 常に発生する　☐ 時々発生する　☐ 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。

修理品返却先　※上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえ お受け取りになり、保証内容を良くお読みのあと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票も併せてご記入ください。

製品名：ALPHA-F5V	お買い上げ年月日：　　年　　月　　日	
販売店様　※必ず、ご記入ください。 ご住所： お電話：　　印		保証期間 **1年** お買い上げ年月日から1年間有効

以下の場合は保証の対象外となります。

①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
②誤用・乱用および取扱不注意による故障
③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
⑥保存状態が適切でなかった場合
⑦業務目的でご使用になった場合
⑧バッテリー・ディスプレイ装置など消耗品および付属品の交換
⑨本証の提示がない場合
⑩本証の所定事項(お買い上げ日、販売店名など)に記入がない場合

・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いません。あらかじめご了承ください。
・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切にご保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い　保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

フリーダイヤル　0120-75-6867（無料）
[受付時間]　9:00～17:30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合 ： 046-275-6867

■メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォームより質問を送信してください。
https://www.cellstar.co.jp/inquiry/mail.html
※ご返答までに1週間程度のお時間をいただく場合があります。

■セルスター工業株式会社　カスタマーサービス
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野7−17−32

各拠点一覧

■北海道地区　**北海道セルスター工業株式会社**
〒004-0843　札幌市清田区清田三条 1-3-1
TEL.011-882-1225（代）/ FAX.011-881-7251

■東北地区　**セルスター工業（株）仙台営業所**
〒981-3117　宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100（代）/ FAX.022-218-1110

■関東地区　**セルスター工業（株）本社**
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
TEL.046-273-1100（代）/ FAX.046-273-1106

セルスター工業（株）水戸営業所
〒310-0903　茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911（代）/ FAX.029-255-1420
（平成25年3月1日より）

■中部・北陸地区　**中部セルスター工業株式会社**
〒463-0021　愛知県名古屋市守山区大森 4-1002
TEL.052-798-6325（代）/ FAX.052-798-6315

■関西・中国・四国地区　**セルスター工業（株）大阪営業所**
〒562-0004　大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880（代）/ FAX.072-722-5575
（平成25年3月1日より）

■九州地区　**セルスター工業（株）福岡営業所**
〒811-1347　福岡県福岡市南区的場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101（代）/ FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員　http://www.cellstar.co.jp

CELLSTAR® セルスター工業株式会社